



平成28年1月25日

大仙市議会議長 千葉 健 様

「平和安全保障関連法」の廃止を求める陳情書

陳情者 秋田市中通四丁目3番31号

秋田・戦争をさせない1000人委員会

代表 山 縣 稔



陳情事項

「『平和安全保障関連法』の廃止を求める意見書」を、地方自治法第99条の規定により、国の関係機関に提出していただきますよう陳情いたします。

陳情理由

2015年9月19日に参議院で成立した「平和安全保障関連法」は、憲法第9条が禁じた国際紛争解決のための武力行使を可能とするもので、憲法違反であることは明らかです。また、憲法解釈を180度くつがえした閣議決定に基づいた違憲の立法は、内閣と国会による立憲主義の否定であり、断じて認めることはできません。

このままでは、日本は海外で戦争する国になり、武力紛争の当事者となって、「平和安全」とはまったく逆の事態を招くこととなります。

この法律に対しては、国会審議の段階で、憲法の専門家をはじめ、さまざまな分野の人びとから反対の声が上がり、世論調査でも8割が政府の説明は不十分と答えていました。全国の人びとの強い反対の声を国会内の数の力で踏みにじった採決は、主権在民と民主主義を壊す暴挙であり、正当性を欠くものです。

つきましては、「『平和安全保障関連法』の廃止を求める意見書」を、地方自治法第99条の規定により、速やかに国の関係機関に提出していただきますよう陳情いたします。

